

Lesson 5

Lesson 5では、お施主様に対する打ち合せやプレゼンテーションなどで活用するプレゼンボードの機能を主に説明しております。プレゼンボードは、作成した物件データの平面図や立面図などを1つのシートに配置し、印刷することができる機能です。必要な図面をまとめて印刷することができ、配置の仕方やデザインが自由に決められるので、提案用資料作成などに最適です。

それではプレゼンボードの機能を使ってサンプル物件の提案資料を作成してみましょう。

心地よさを追求した、理想の家が実現します。
 どんな家に暮らしたいか、暮らしの中で何を大切にしたいか、求めるものは人さまざまです。
 機能性や性能を備えつつ、自分らしさや心地よさを追求したプランニングをご提案します。

〇〇様邸新築工事（敷地）

Date: 2023/12/28

動画マニュアル

Lesson 5 目次

プレゼンボードの作成	5-3
画像ファイルの自動生成	5-3
プレゼンボードの基本画面	5-4
文字の編集	5-5
ページの設定	5-6
ページの追加・削除	5-6
プレゼンボードのアレンジ	5-7
画像の配置	5-7
画像のサイズ変更	5-7
図面の並び替え	5-9
背景表示	5-9
外部画像データの挿入	5-10
画像処理機能	5-11
レタッチ	5-14
矢印・引き出線などの入力	5-15
文字リンクの設定	5-16
プレゼンボードの印刷	5-17
プレゼンボードの保存	5-18
プレゼンボードを開く①	5-18
プレゼンボードを開く②	5-19
テンプレート作成	5-20
テンプレートの作成	5-20

プレゼンボードの作成

画像ファイルの自動生成

1「出力」から2「プレゼンボード」を選択します。

「画像ファイルの自動作成」が表示されたら、3「はい」を選択します。

「画像ファイルの自動作成」では、出力する画像を選択したり、表示方法や出力の詳細設定ができます。

たとえば、表示モードを「図面（線画）」にすることで、立面図を図面で出力することが可能です。

+ 補足

特定のパースの背景を変更することもできます。

背景を変更したいアングルの名称を青く選択し、「画像オプション」の「背景の設定」から背景を変更します。

平面・鳥瞰・俯瞰・立面・パースタブのすべての図面にチェックが入っているのを確認し、4「OK」をクリックします。

+ 補足

個別にチェックを入れたい場合は、まず図面名称の上でクリックをしてから、チェックを入れます。

+ 補足

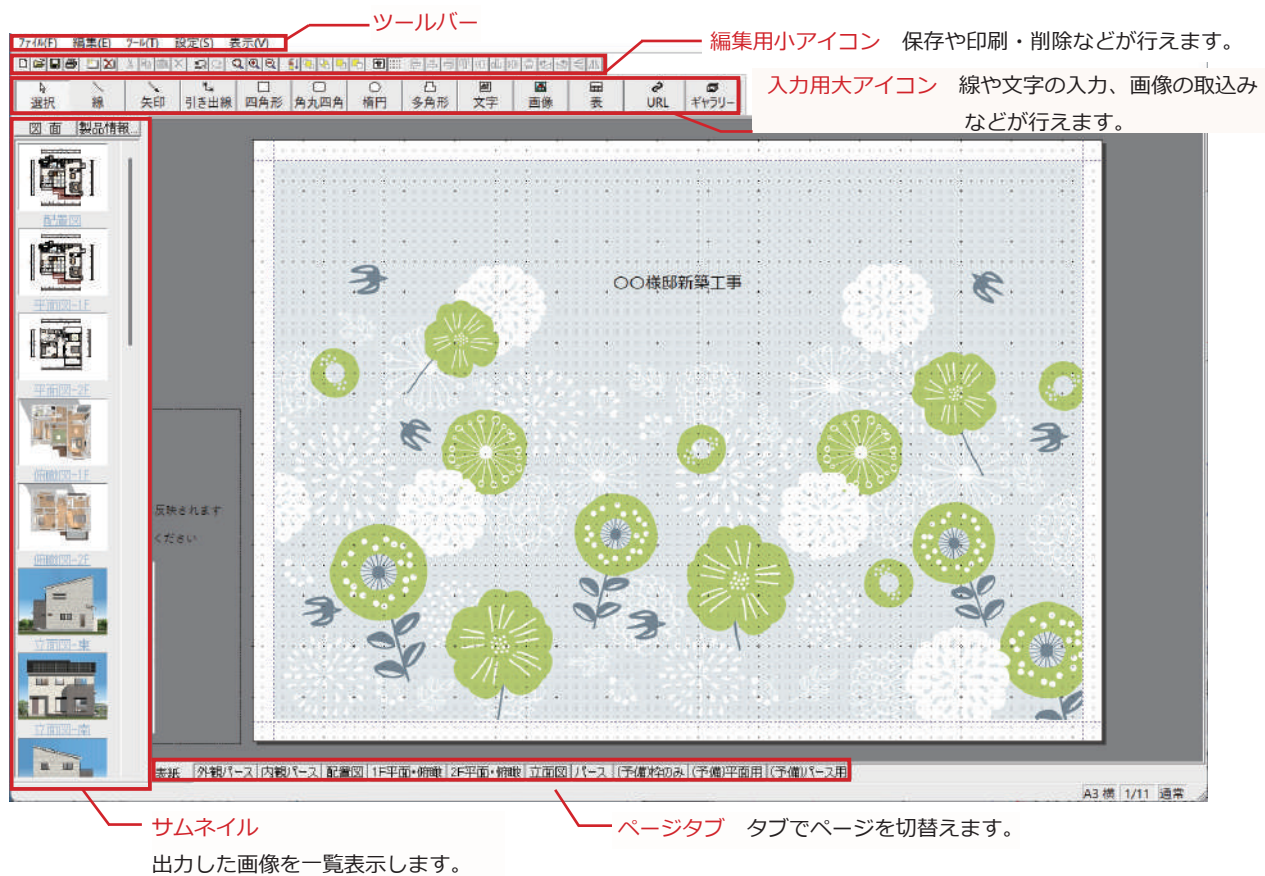
画面の左上に、出力中の画像が表示されます。[Esc] を押すことで、画像の出力をキャンセルすることができます。

「プレゼンボード」が表示されたら、「新規」タブから5「00_北欧 A(オリジナルスタイル) 2F」を選択し、6「OK」をクリックします。



プレゼンボードの基本画面

プレゼンボードの入力画面になります。

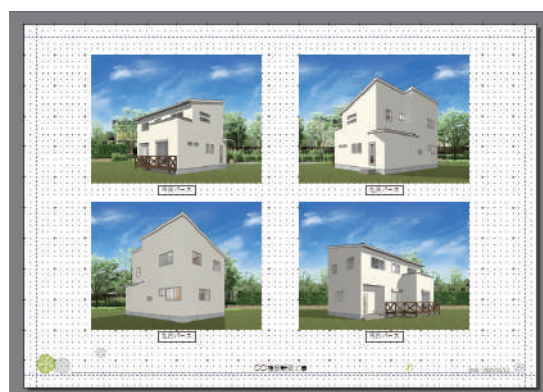


各ページごとに出力した図面が配置されるよう、あらかじめリンク付けがされています。

【立面図】



【パース図】



文字の編集

デフォルトのテンプレートでは、「外観パース」「内観パース」ページに参考の紹介文を入力している為、編集・削除を行います。

- 1 編集したい文字をクリックします。
- 2 入力されている文字を削除し、任意の文章を入力します。

「内観パース」ページも同様の手順で編集を行います。

+ 補足

「文字」画面の「...」をクリックすると、文字の大きさや色、フォントなど詳細な設定ができます。

文字を追加したい場合は、1「文字」を押すと「文字」画面が出てきます。

2 文字を入力して、3 任意の位置でクリックして配置します。

必要のない場合は、文字を選択し「消去」をクリックして削除します。

! 注意

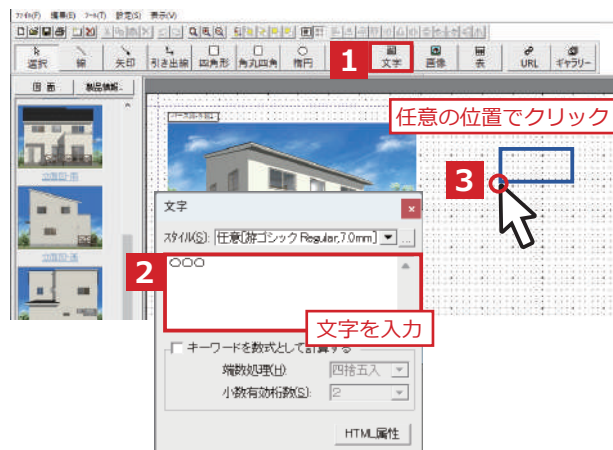
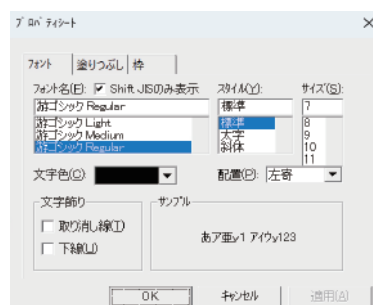
以下のアイコンを間違えないよう注意してください。

「消去」：選択している要素を削除します。

「ページの削除」：開いているページを削除します。

+ 補足

物件情報の「【推奨】会社名」に会社名を予め入力しておく、プレゼンボードに自動で反映されます。



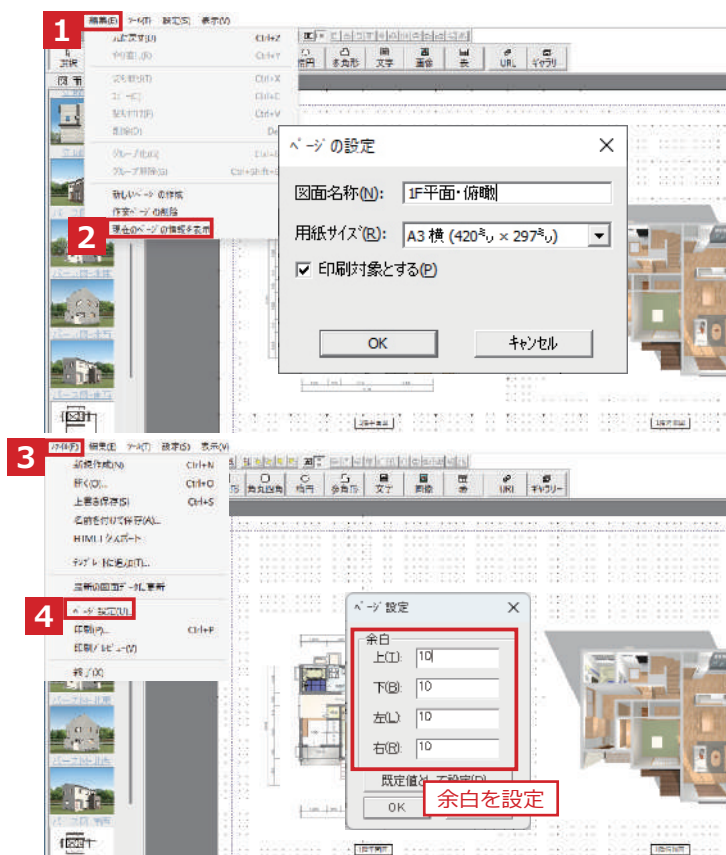
ページの設定

プレゼンボードの用紙サイズなどのページ設定を行います。

1「編集」から2「現在のページの情報を表示」を選択します。

「ページの設定」画面では「図面名称」「用紙サイズ」「印刷対象」を設定できます。

また、3「ファイル」から4「ページ設定」を選択すると、余白設定ができます。



ページの追加・削除

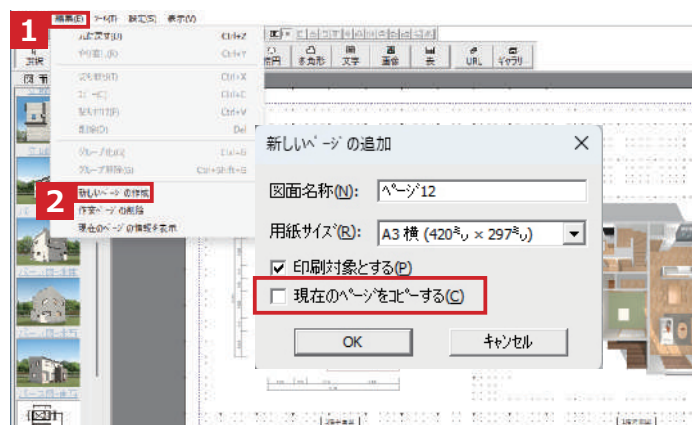
ページの追加、削除を行います。

ページの追加

1「編集」から2「新しいページの作成」を選択します。

+ 補足

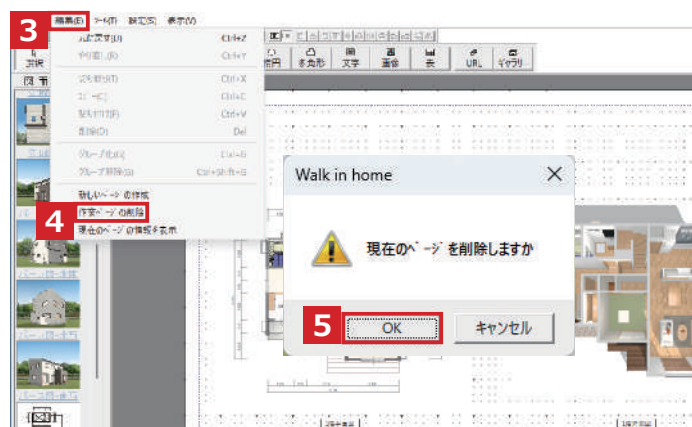
「現在のページをコピーする」にチェックをいれると開いているページを複製することができます。



ページの削除

削除したいページを開いた状態で、3「編集」から4「作業ページの削除」を選択します。

5「OK」をクリックすると削除されます。



プレゼンボードのアレンジ

画像の配置

「予備」タブに、見せたいアングルを追加します。

1 「予備 (枠のみ)」タブをクリックすると、白紙のページが開きます。

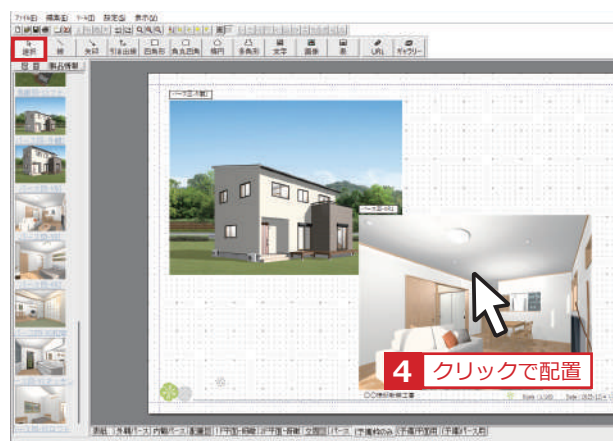
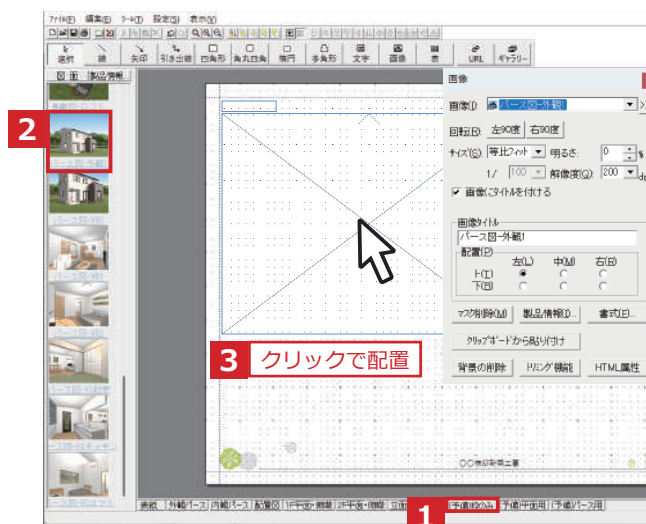
2 「サムネイル」から「外観 1」を選択すると、カーソルに青枠が表示されるので、

3 任意の位置にクリックで配置します。

4 同様に「内観 1」も配置します。

+ 補足

作業の切り替えは、「選択」をクリックします。「平面入力画面」と同じように、「選択」は「選択解除」として機能します。



画像のサイズ変更

画像サイズが大きいので、小さく変形します。

1 配置した「外観 1」を選択し、a 点で
2 左ドラッグすると青枠が縮小します。

同様に「内観 1」も縮小します。

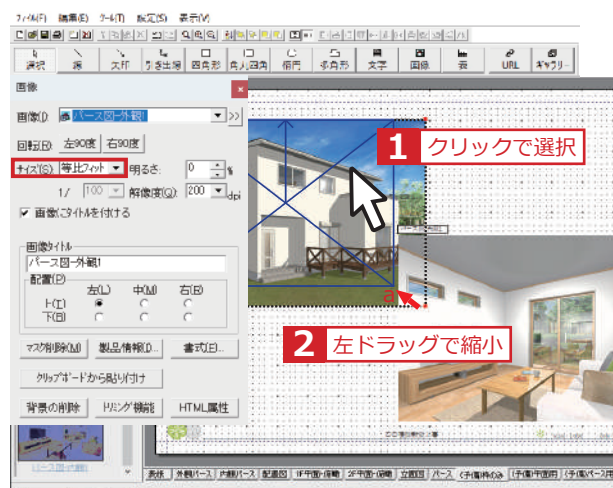
画像のサイズ変更は「画像」画面の「サイズ」から 3 つのモードで変更できます。

等比フィット：縦横の比率を変えずに、画像のサイズを変更できます。

(パース画像、写真データ等)

縦横フィット：画像枠の大きさにフィットして変更できます。比率が崩れてもいいものにおすすめです。

数値選択：1/100、1/50 など、数値で変更できます。(平面図、立面図等)



また、複数の画像をまとめて拡大縮小等の編集を行うことができます。

■左ドラッグ

左ドラッグすることで、自由に拡大縮小できます。

■「Shift」キー + 左ドラッグ

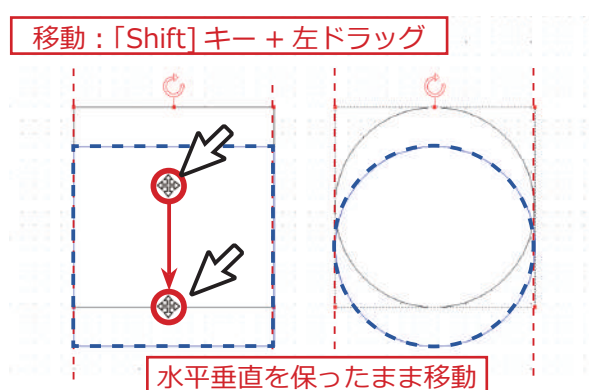
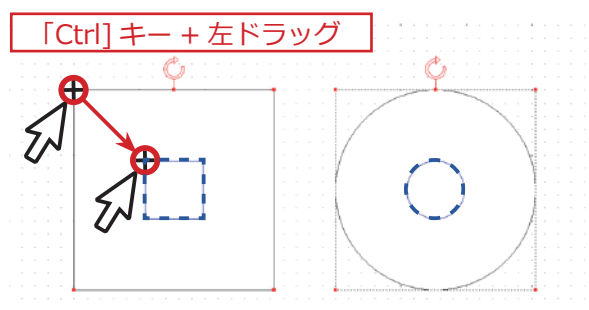
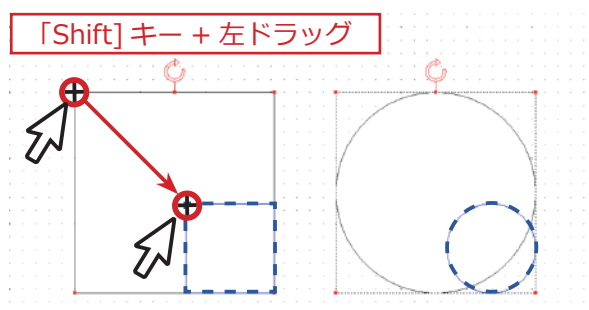
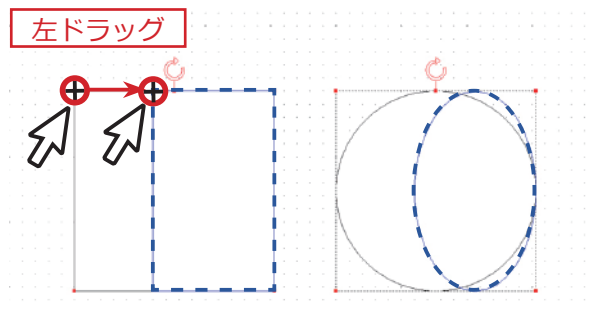
「Shift」キーを押しながら左ドラッグすることで、縦横の比率を保ったまま拡大縮小できます。

■「Ctrl」キー + 左ドラッグ

「Ctrl」キーを押しながら左ドラッグすることで、中心を基準に縦横の比率を保ったまま拡大縮小できます。

■移動

カーソルの状態で「Shift」キーを押しながら左ドラッグすることで、水平・垂直方向に移動できます。



図面の並び替え

図面と図面が重なる場合、表示順を変更することができます。

- 1 前面に配置したい図面を選択します。
- 2 「最前面へ移動」  をクリックします。

-  …自動ソート
-  …最前面へ移動
-  …最背面へ移動
-  …前面へ移動
-  …背面へ移動

！ 注意

「前面」や「背面」のボタンがグレーになってクリックできない場合は「」が押されていない状態にしてください。「自動ソート 」は 線→文字→画像→四角形などの塗りつぶしの順で自動的に並び替えてくれます。

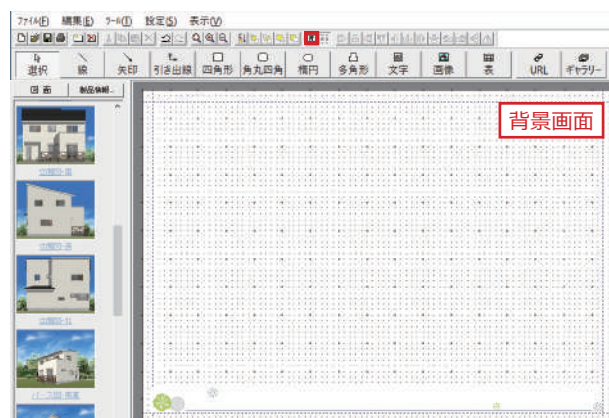
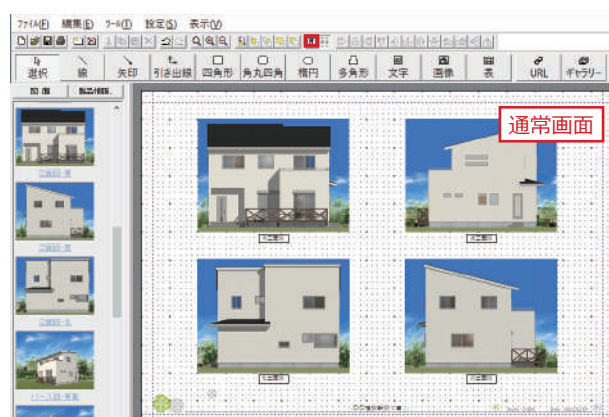
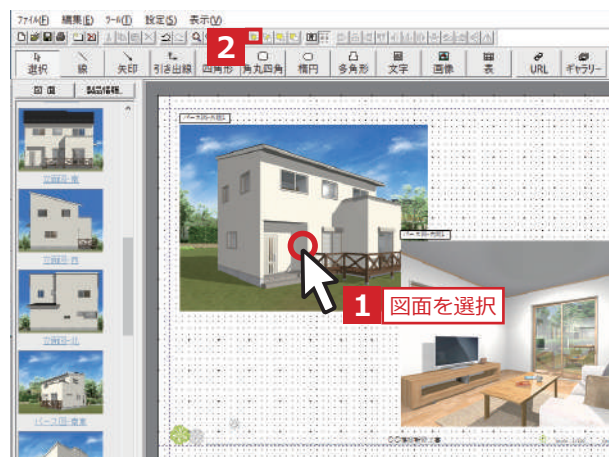
背景表示

配置した画像とプレゼンボードのデザインが重なった際、デザイン部分は選択できません。背景レイヤーに入力されているため、普段は編集ができないようになっています。

「背景 」をクリックすると、プレゼンボードにあらかじめ設定されているデザインを選択・編集することができます。

+ 補足

「背景」画面はロゴ画像や社名など変更・移動したくないデータを配置します。



外部画像データの挿入

オリジナルのロゴ画像などをプレゼンボードに取り込むことができます。

以下の2つの方法で取り込みます。

■画像アイコンから取り込む場合

- 1 「画像」をクリックします。「画像」画面が表示されたら
- 2 「>>」をクリックして
- 3 「画像フォルダ」を選択します。

「ファイルを開く」画面が表示されるので、任意の場所から

- 4 画像データを選択して
- 5 「開く」をクリックします。

画像の枠が表示されるので、

- 6 任意の場所にクリックで配置します。

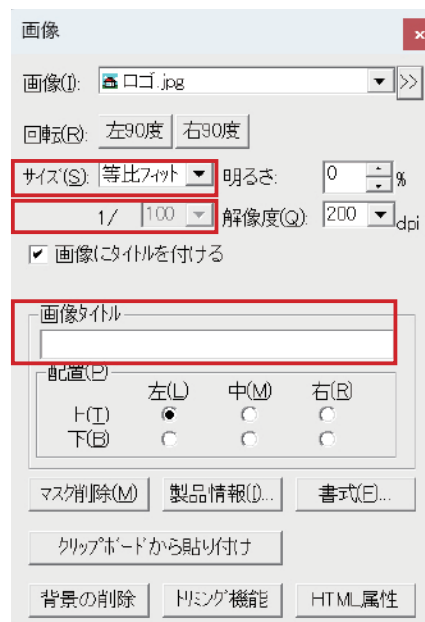
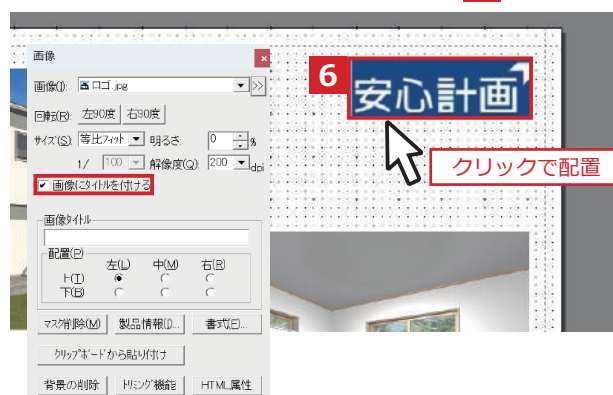
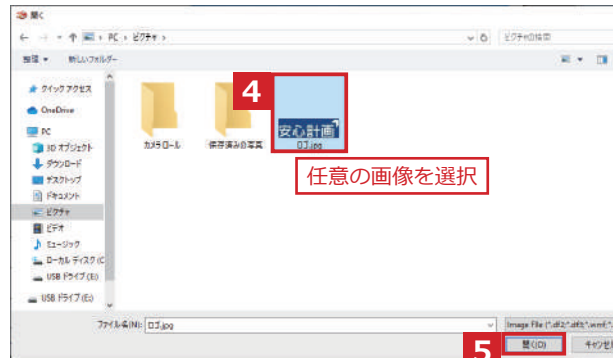
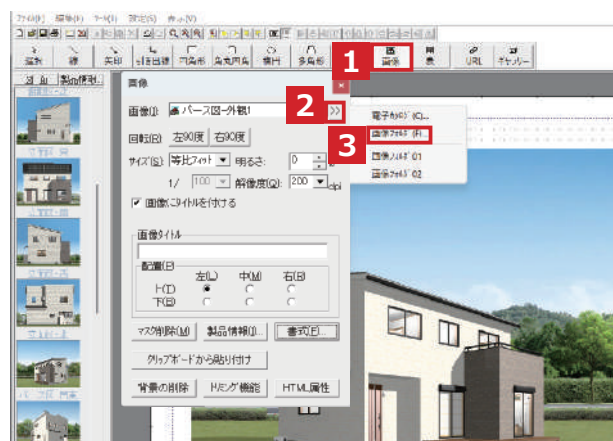
+ 補足

ロゴなどの画像を配置する場合、「画像にタイトルを付ける」のチェックは外します。

また、ロゴだけでなく [bmp]、[jpg] などの画像データであれば、現場写真や商品画像も取り込めます。

+ 補足

画像のサイズ・タイトルを任意のものに設定できます。
また、回転ボタンで画像を 90 度ごとに回転させることができます。



■ドラッグで取り込む場合

プレゼンボード画面にて、「ブラウザ」「デスクトップ」「エクスプローラー」から画像を直接ドラッグ&ドロップで取り込むこともできます。

+ 補足

取り込み可能な画像形式は以下の通りです。

(png・jpg・jpeg・bmp・gif・tiff・tif)

画像処理機能

プレゼンボード上で画像の編集を行うこともできます。

■背景削除

「画像」ウィンドウの「背景の削除」ボタンから、背景を透過できます。

1 任意の画像を選択します。

「画像」ウィンドウの 2「背景の削除」をクリックします。

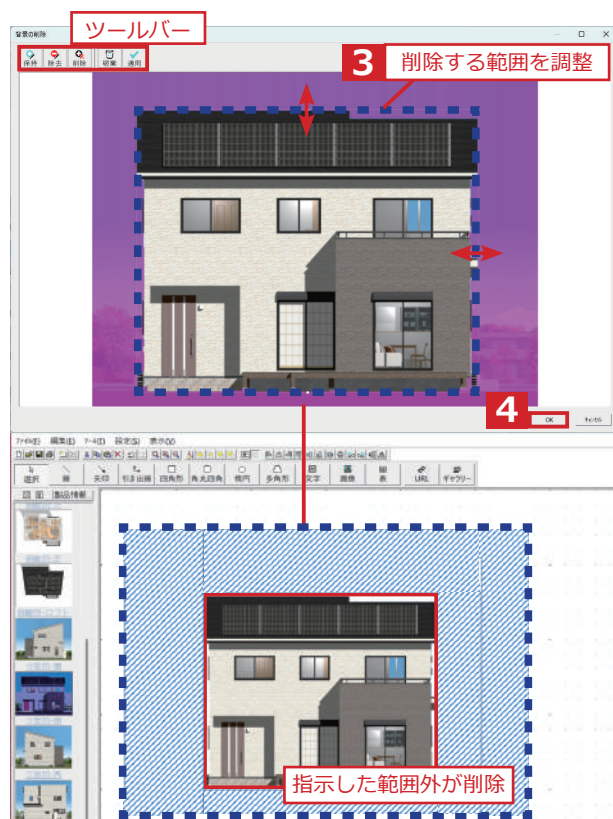
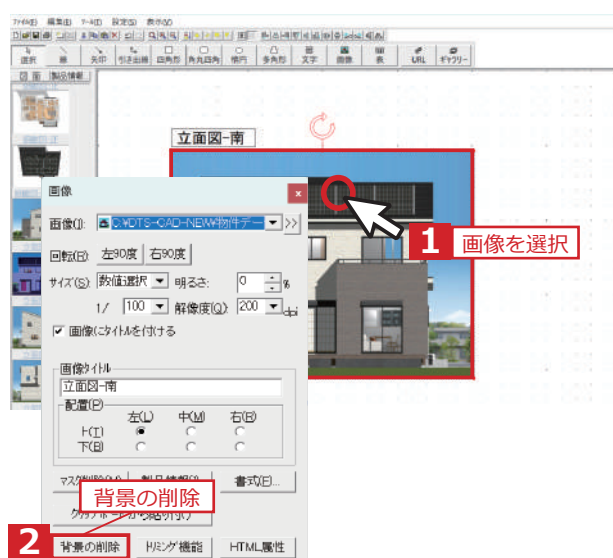
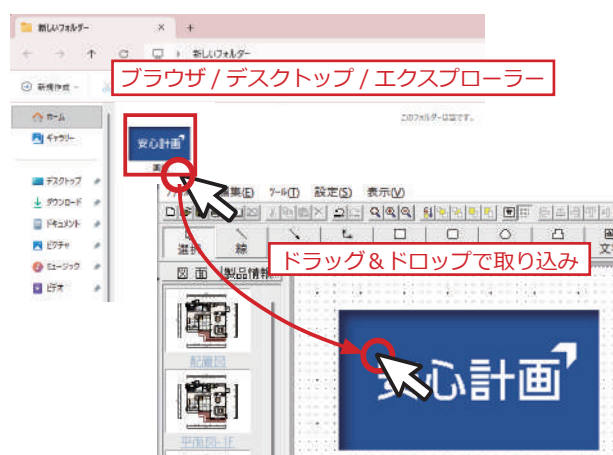
「背景の削除」画面が開きます。

自動的に切り抜かれる領域（紫色の領域）が生成されるので、3 削除する範囲を調整して 4「OK」をクリックします。

また、「背景の削除」画面上部にあるツールバーの各アイコンから以下の操作ができます。



- ①保持：保持したい箇所を指定できます。
- ②除去：透過した箇所を指定できます。
- ③削除：「保持」「除去」の線分を削除します。
- ④破棄：すべての変更を破棄します。
- ⑤適用：変更を適用します。



■トリミング

「画像」ウィンドウの「トリミング機能」ボタンから、画像をトリミングできます。

1 任意の画像を選択します。

「画像」ウィンドウの2「トリミング機能」をクリックします。

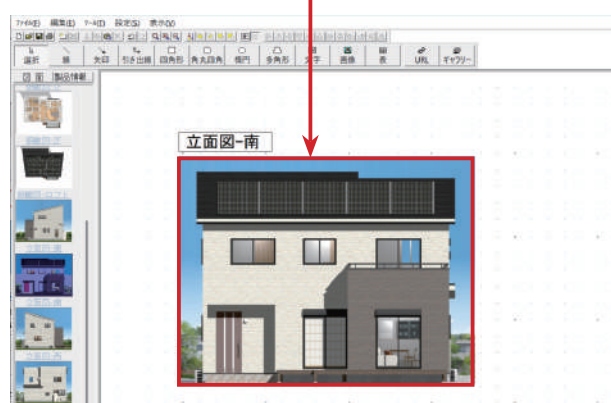
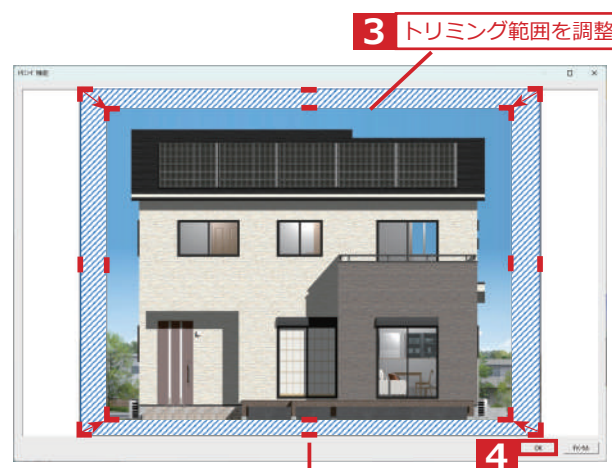
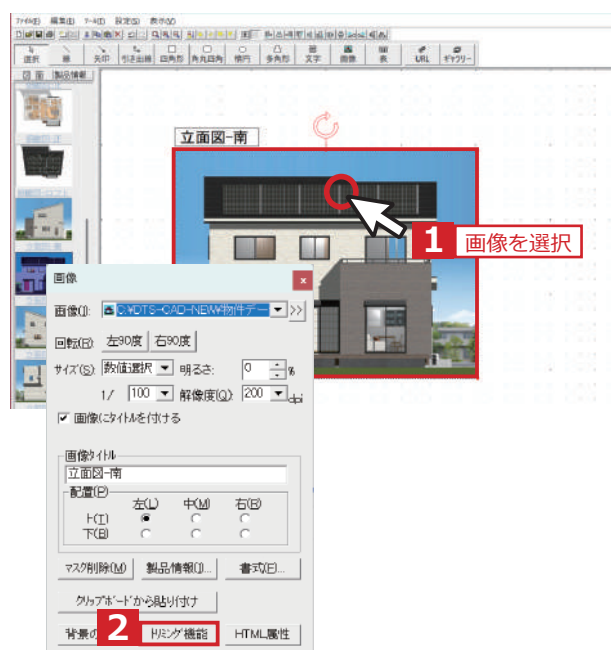
「トリミング機能」画面が開きます。

自動的にトリミングする領域が生成されるので、3 トリミングしたい部分を領域範囲外になるように調整して4「OK」をクリックします。

+ 補足

「背景の削除」「トリミング機能」画面では、以下の操作が可能です。

- ・Ctrl+Z : 戻る
- ・Ctrl+Y : 進む
- ・Ctrl キー + マウスホイール : 拡大縮小

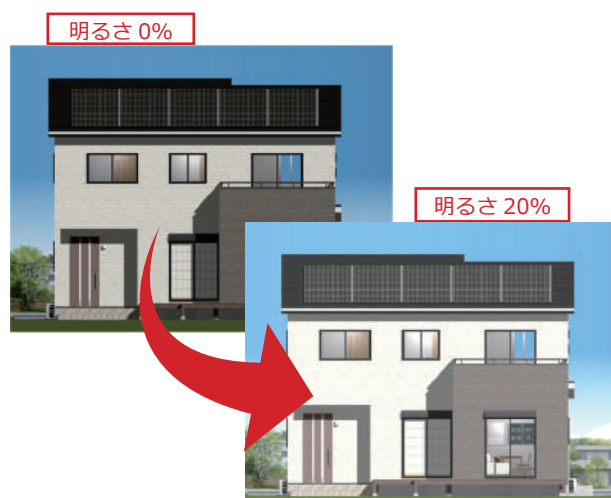
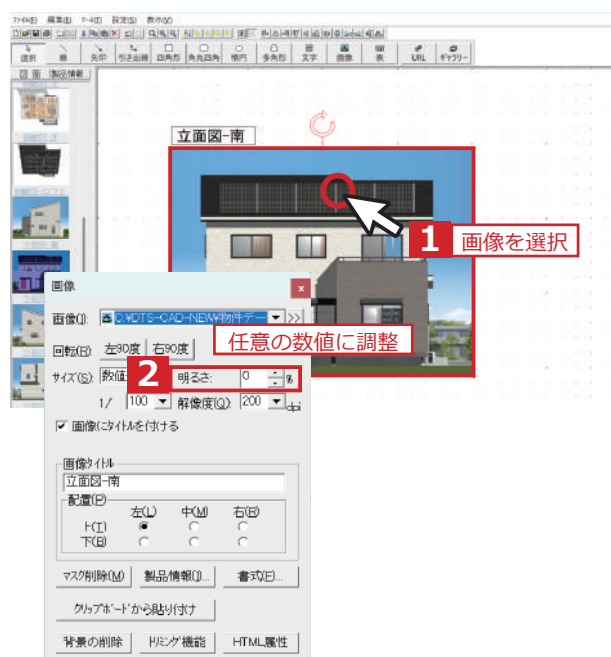


■明るさ調整

画像ごとにパラメータを調整することで明るさを編集します。

1 任意の画像を選択します。

「画像」ウィンドウの 2「明るさ」に任意の数値をいれて調整します。



レタッチ

プレゼンボードでもレタッチができます。

1 プレゼンボードに配置されている画像をダブルクリックします。

「指定された画像ファイルを Effect ツールで編集しますか？」と問われるので、2 「はい」を選択します。

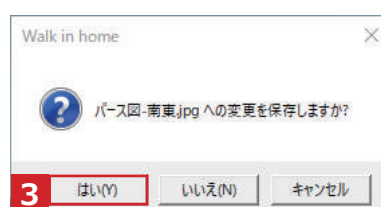
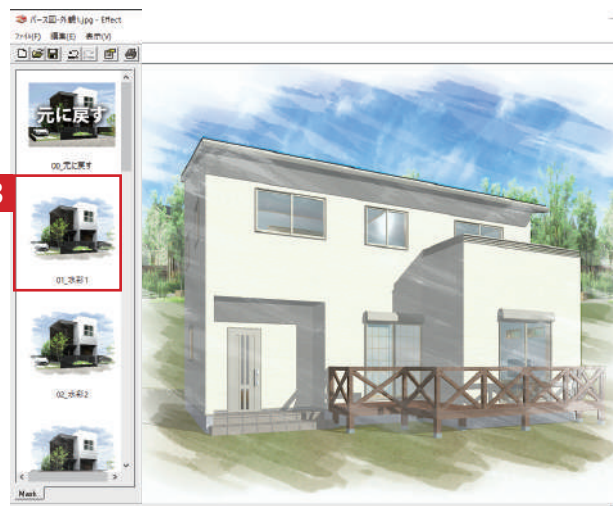
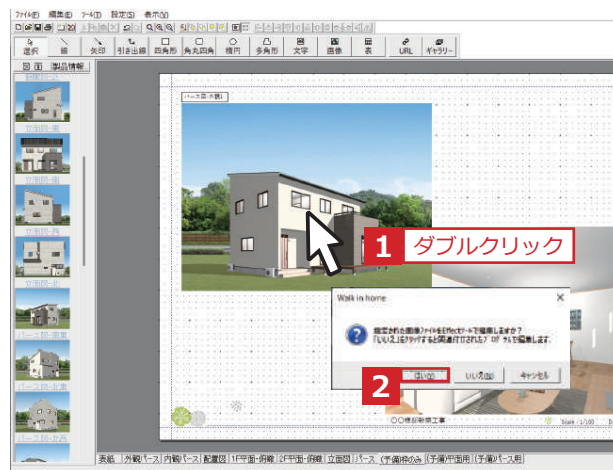
「Effect」画面が表示され、画面左側にレタッチの一覧が表示されます。

3 「01_水彩 1」を選択すると、メイン画面の画像が変化します。

画像のレタッチした後、

1 「ファイル」から 2 「終了」を選択すると保存するかしないかを問われるので

3 「はい」を選択します。



レタッチがかかった状態で「プレゼンボード」画面に戻ります。

矢印・引き出線などの入力

矢印を入力します。

1 「矢印」をクリックし、任意の長さで2点入力します。(2, 3)

+ 補足

「矢印」画面の「...」をクリックすると、線の色や線種、また矢印の形状などを設定することができます。

引き出し線を入力します。

1 「引き出線」をクリックし、任意の長さで3点入力します。(2~4)

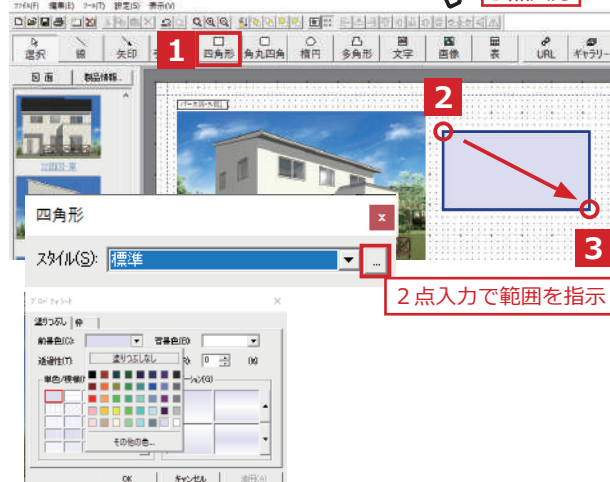
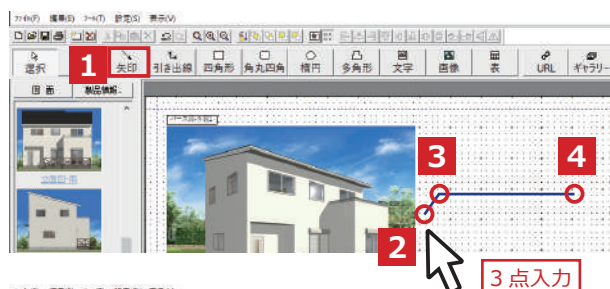
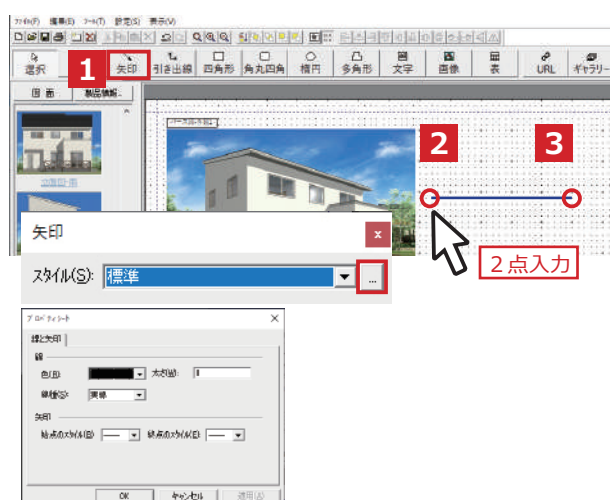
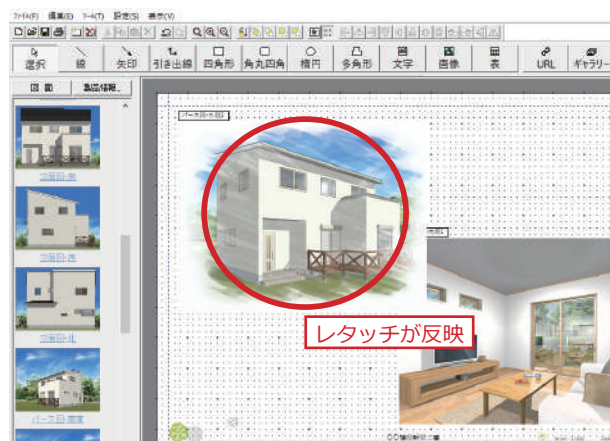
四角形を入力します。

1 「四角形」をクリックし、任意のサイズで2点入力します。(2, 3)

+ 補足

「四角形」画面の「...」をクリックすると、塗りつぶしや枠など設定することができます。

同様に、画面上部の大アイコンから、多角形や楕円なども入力できます。



文字リンクの設定

プレゼンボードに「当日日付」や「物件番号」、「面積情報」などを連動させることができます。

- 1 「文字」をクリックし、2 「文字」画面の中で右クリックすると連動できる項目が表示されます。
- 3 任意の項目を選択して配置します。

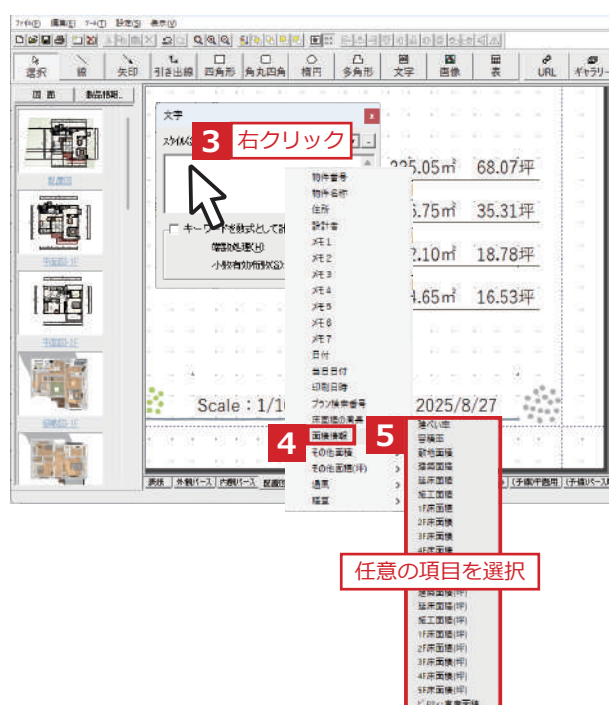
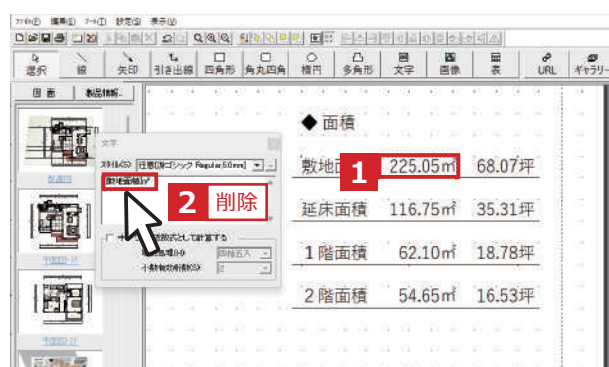
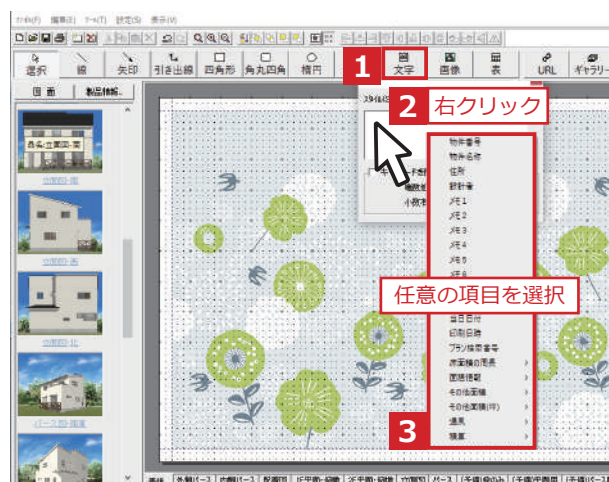
+ 補足

日付 … 作成した日
 当日日付 … 作業している日
 ※パソコンの日付を参照します。

面積については、デフォルトのテンプレートの「配置図」ページの右下に面積表があります。

項目を変更したい場合は、1 変更したい面積をクリックして2 「文字」画面の中を削除します。

「文字」画面の中で3 右クリック後4 「面積要素」を選択し、5 任意の項目を選択します。



プレゼンボードの印刷

作成したプレゼンボードを印刷します。

1「ファイル」から2「印刷」を選択します。

「印刷」画面が表示されるので、3「プリンタの設定」をクリックします。

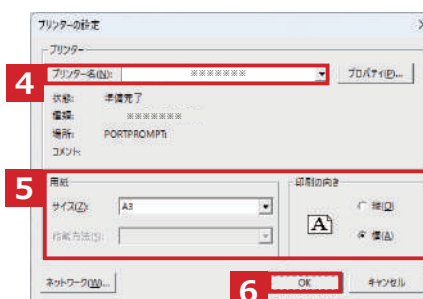
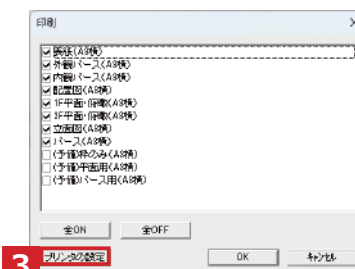
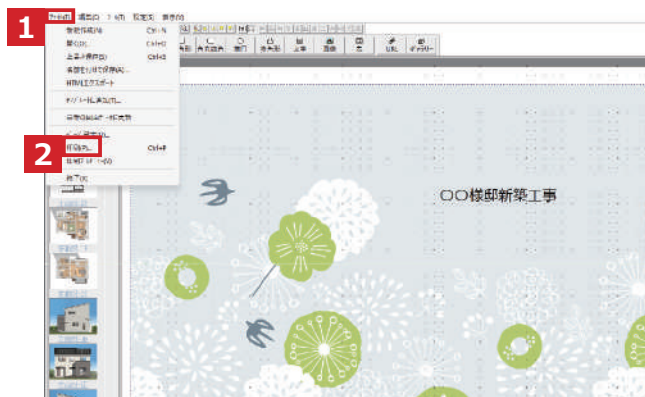
プリンター名のプルダウンより、4使用するプリンターを選択します。

+ 補足

使用中のパソコンに PDF 変換ソフトがインストールされていれば、こちらから PDF に変換することもできます。

5「用紙」と「印刷の向き」を確認し、
6「OK」をクリックします。

「印刷」画面を7「OK」で閉じると、印刷が開始されます。



プレゼンボードの保存

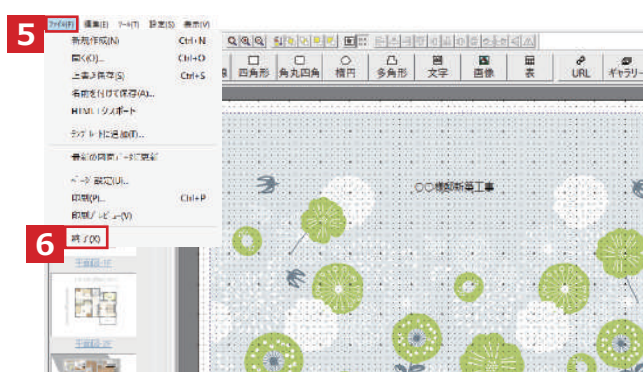
作成したプレゼンボードを保存します。

1「ファイル」から2「名前を付けて保存」を選択します。

「名前を付けて保存」画面で3任意の名称を入力して4「OK」をクリックします。

プレゼンボードを終了する場合は、5「ファイル」から6「終了」を選択してください。

通常の入力画面に戻ります。

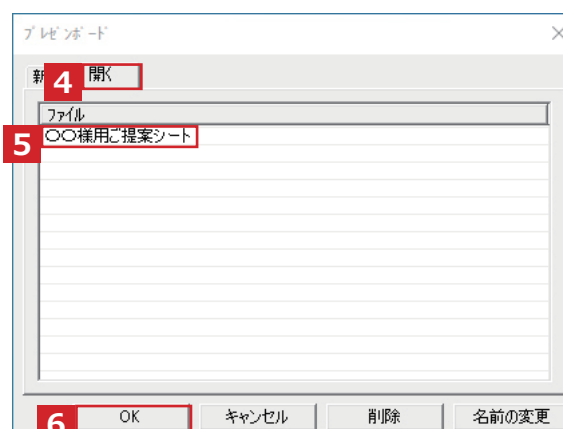
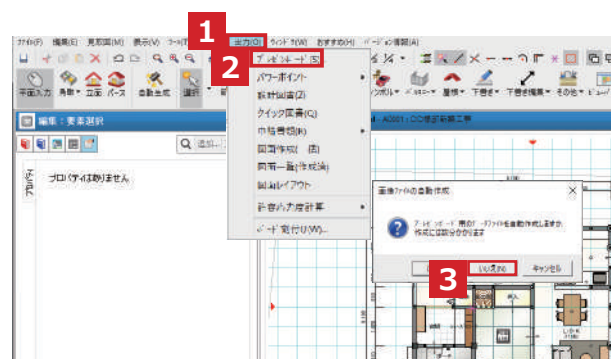


プレゼンボードを開く①

1「出力」から2「プレゼンボード」を選択します。

「画像ファイルの自動作成」画面で3「いいえ」を選択します。

プレゼンボード画面の4「開く」タブから、5作成したプレゼンボードを選択して6「OK」をクリックして開きます。



+ 補足

「画像ファイルの自動作成」画面で「いいえ」を選択すると、画像を出力しないので時間短縮になります。

プレゼンボードを開く②

図面やパースに変更があった場合は、図面の再生成が必要です。

1「出力」から2「プレゼンボード」を選択します。

「画像ファイルの自動作成」画面で3「はい」を選択します。

変更した図面のみを出力し直せばよいので、一度4「全 OFF」をクリックします。

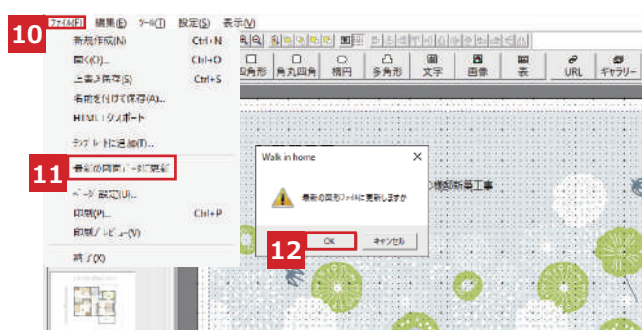
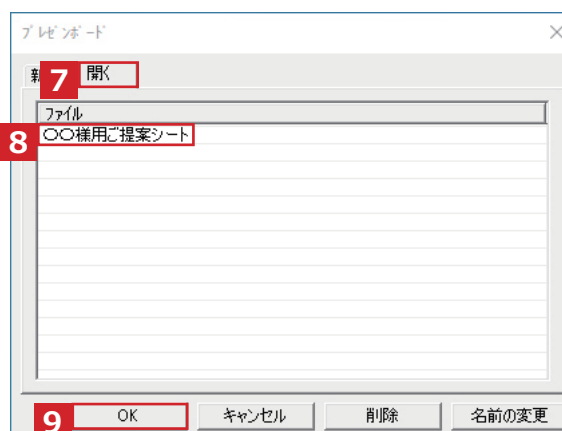
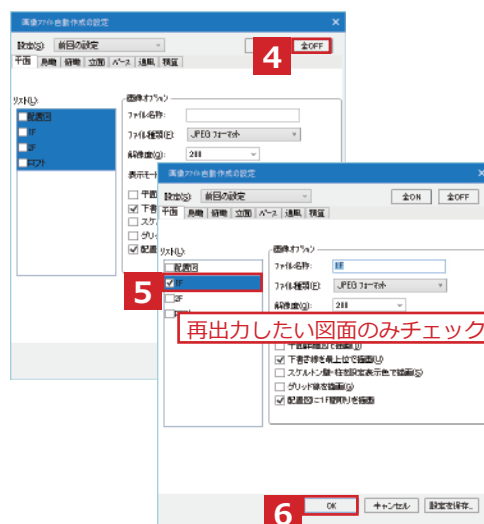
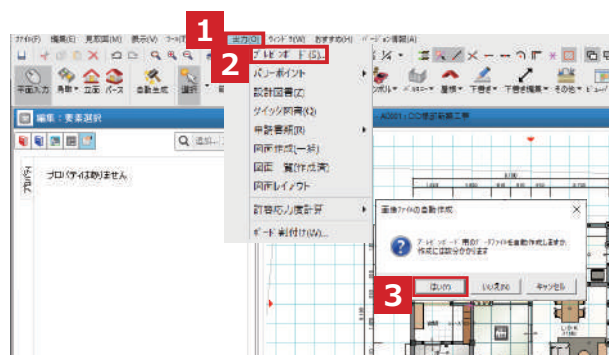
5再生成が必要な図面の名称をクリックし、チェックを入れます。6「OK」をクリックすると図面が出力されます。

プレゼンボード画面の7「開く」タブから、8作成したプレゼンボードを選択して9「OK」をクリックして開きます。

10「ファイル」から11「最新の図面データに更新」を選択し、12「OK」をクリックします。

注意

画像を再生成しただけでは、保存済みのプレゼンボードの画像は差し変わらないため、必ず最新の図面データに更新してください。



テンプレート作成

テンプレートの作成

画像やロゴ、日付などをプレゼンボードに配置した状態をテンプレートとして登録できます。

テンプレートとして保存すれば、異なる物件でも同位置に画像やロゴを表示できます。

1「ファイル」から2「テンプレートに追加」を選択します。

「テンプレートに追加」画面が表示されるので、3「テンプレート名」に任意の名称を入力し、4「OK」をクリックします。

「新規」タブに追加したテンプレート名称が表示されます。

+ 補足

名称を「00」にすると一番上に表示することができます。

+ 補足

作成したテンプレートを他のパソコンでも使用する場合は、
[DTS-CAD-NEW¥MASTER¥template]
内にあるデータを同じ場所にコピー・移動します。

